

ビブリオバトル普及委員会サポーター 趣意書

ビブリオバトル普及委員会

2016年度

公式サイトURL <http://www.bibliobattle.jp/>
メールアドレス info@bibliobattle.jp

ごあいさつ

ビブリオバトルは、「参加者同士が本について気軽に語り合うことで楽しいコミュニケーションの場をつくることができる」仕組みになっています。ここ数年の間に普及が進むなかで、「人と人とのつながり方」や「おもしろい本との出会い方」について、新しい価値観を世の中に提示してきました。また、さまざまな実践のアイデアが付加されることで、その楽しみ方にも多くの形態が生まれてきました。大学生対象の全国大会が2010年から毎年開催され、2012年に「Library of the Year 2012」の大賞を受賞し、さらには2013年に文部科学省の「第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」のなかで言及されるなど、ここ数年でビブリオバトルがさまざまなコミュニティへと広がり、以前にも増して注目されるようになったことが確認できます。2010年の創設以来、ビブリオバトル普及委員会は有志によって活動を続けてまいりました。しかし、ここ数年の構成メンバーの増加や社会的な活動範囲の広がりに伴い、普及活動を続けていくに際しての安定した活動資金が必要となって参りました。そこで皆さまには、普及活動を継続していくための金銭面での活動支援をお願いできればと思っております。

2016年は、ビブリオバトルが世の中に誕生してから10年目となる節目の年となります。ビブリオバトル普及委員会の活動の趣旨にぜひともご賛同いただき、ご協力を賜れば幸いです。

ビブリオバトル普及委員会

代表 岡野 裕行

ごあいさつ

2007年の夏に生まれ2010年頃から徐々に全国に広まってきたビブリオバトルも、もうすぐ発案から10年を迎えます。2013年度ごろから積極的に各地の図書館や書店でも開催されるようになり、2016年度からは中学校の国語教科書にも一部掲載されるなど、ますますの普及が広がっていきます。日本の活字文化は世界に誇る水準でありながら、一方で、スピーチや読書や知識共有を介したコミュニケーション、議論の文化は必ずしも成熟しているとは言えません。ビブリオバトル普及委員会は2010年に「ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させること」を目的とし10名ほどの有志で誕生しました。今では会員は300名を超え、それぞれがボランティアで各地の普及活動を様々な角度・視点・分野で支えてくれています。一方で、ビブリオバトルそのものが皆が無料で楽しめるものであることもあり、普及委員会自体の運営資金には苦慮する状況が続いてきました。この度、この活動の趣旨をご理解いただき、支えていただける「ビブリオバトル普及委員会サポーター」を募集させていただくことになりました。是非、世の中を一步先に進めるビブリオバトルの普及活動にサポーターとしてご支援いただけますように、お願い申し上げます。

ビブリオバトル考案者

ビブリオバトル普及委員会理事 谷口 忠大

ビブリオバトル普及委員会活動概要

ビブリオバトルは「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチフレーズとしたゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦です。全国の小中学校、高等学校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒など様々な場所で開催されており、その楽しさが広く共有されています。

公式ルール

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなかったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

この公式ルールの設定により、

- ①書籍情報共有機能
- ②スピーチ能力向上機能
- ③良書探索機能
- ④コミュニティ開発機能

の効果が期待され、また「チャンプ本」を決定するというゲーム性を持たせることで、本の選書から発表、聴講、投票に至るまで自主的に楽しみながら、誰でも気楽に取り組める仕組みになっております。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。より多くの方々にビブリオバトルの理解を深めて頂くよう各種活動を年間通じて行っております。

[イベント事業]

2014年度

- 6月 ビブリオバトル春のワークショップ 2014
7月-12月 全国大学ビブリオバトル 2014～京都決戦～ 予選会、地区決戦運営
12月 ビブリオバトル・シンポジウム 2014 * 1
12月 全国大学ビブリオバトル 2014～京都決戦～ 本戦
 (主催 活字文化推進会議、共催 ビブリオバトル普及委員会)

* 1 「ビブリオバトル・シンポジウム 2014」 <http://sympo14.bibliobattle.jp/>

主催：ビブリオバトル普及委員会、活字文化推進会議

共催：立命館大学図書館

後援：文部科学省、近畿公共図書館協議会、他

参加者：194名

プログラム：

- ・基調講演「コミュニケーションの基盤としてのビブリオバトル」谷口忠大
- ・パネルディスカッション
- ①学校教育「学校ビブリオバトルの意義と効果を改めて考える
－小・中・高・大の第一線現場教員が語る、多様な教育活用の方法と楽しさ－」
- ②地域コミュニティ「地域コミュニティを元気に！未来を占うトークバトル！
－日常の遊びからつながる“WA”和・輪・話－」
- ③図書館「図書館はビブリオバトルとどのように歩んできたか
－図書館への導入・普及とこれからの可能性－」
- ・ポスター発表（一般募集 32件）

2015 年度

7月-12月 全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 予選会，地区決戦運営

11月 ビブリオバトル・シンポジウム 2015 *2

12月 全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～ 本戦

(主催 活字文化推進会議，共催 ビブリオバトル普及委員会)

*2「ビブリオバトル・シンポジウム 2015」 <http://sympo15.bibliobattle.jp/>

主催：ビブリオバトル普及委員会，活字文化推進会議

共催：図書館総合展運営委員会

後援：文部科学省，横浜市，他

参加者：137名

プログラム：

- ・パネルディスカッション「コミュニティとビブリオバトル」

[SNS 運営]

公式サイト運営，Facebook 各種グループ運営，公式ツイッター管理

[関連書籍出版] 2016年3月現在

1. 『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦!』マンガ原案・監修：谷口忠大
マンガ：沢根千尋 文：粕谷亮美 さ・え・ら書房
2. 『やるぜ! ビブリオバトル』(コミュニケーションナビ 話す・聞く) 谷口 忠大 (監修)，鈴木出版
3. 『ビブリオバトルハンドブック』ビブリオバトル普及委員会編著，子どもの未来社
4. 『ビブリオバトルを楽しもうーゲームで広がる読書の輪』
粕谷亮美 (著)，谷口忠大 (監修)，さ・え・ら書房
5. 『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』谷口 忠大 (著) 文春新書
6. 『ビブリオバトル入門ー一本を通して人を知る・人を通して本を知る』ビブリオバトル普及委員会 (著)，
吉野 英知 (監修)，須藤 秀紹 (監修)，大谷 裕 (監修)，谷口 忠大 (監修) インフォスタ

[講師派遣]

ビブリオバトル普及委員会では，ビブリオバトルの導入を目指す団体様向けに，研修会，講演会の講師派遣を承っています。参加者のみなさんにビブリオバトルを楽しんで頂くコツや開催時の注意点などを，分かりやすくご紹介しています。普及委員会を通し，多くのご依頼を承っております。

主な派遣先

- ・全国図書館
- ・全国教育委員会
- ・中学校，高等学校，
- ・カルチャーセンター など。

〔協力事業等〕

ビブリオバトル普及委員会は各地のビブリオバトル関連行事に協力しております。

2014 年度

開催日	名称	種別
5 月	第 2 回 ビブリオバトル社会人大会	協力
7 月	書物の可能性を信じるープロフェッショナルたちのメッセージ第 2 回 「人を通して本を知る、本を通して人を知る／泉鏡花 de ビブリオバトル！」	協力
10 月-12 月	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム「ビブリオバトル甲子園」	協力
7 月, 8 月	川崎市 ビブリオバトルの企画運営委員養成講座（中高生対象）	協力
8 月	神奈川県山採り室図書館 子ども読書活動推進講座（中高生向け・全 1 回）	協力
11 月	ビブリオバトル in 八戸	後援
12 月	しが子ども読書活動推進ネットワークフォーラム ～ビブリオバトルによる社会的ネットワークの形成～	後援
1 月	全国高等学校ビブリオバトル	後援
2 月	高校生ビブリオバトル三重決戦 2014	後援
3 月	池田市 中学生・高校生の知的書評合戦『ビブリオバトル』	協力

2015 年度

開催日	名称	種別
8 月-12 月	ひょうご子ども読書活動推進フォーラム	協力
9 月, 11 月	第 2 回ビブリオバトル in 八戸	後援
9 月	ビブリオバトル全国大会 in いこま	協力
10 月	第 2 回ビブリオバトル世界大会（WBC2015）	協賛
11 月	滋賀県教育委員会 第 3 回高校生ビブリオバトル	後援
11 月	OBP 文化祭	協力
11 月	彩の国高校生ビブリオバトル 2015	後援
11 月	くさつビブリオバトル	協力
12 月 2016 年 1 月	滋賀県長浜市立図書館「ビブリオバトルをはじめよう」	後援
12 月	高校生ビブリオバトル三重決戦 2015	後援

12月	全国大学ビブリオバトル 2015～首都決戦～	共催
2016年1月	全国高等学校ビブリオバトル 2015 決勝大会	後援
2016年2-3月	はじめてのビブリオバトルワークショップ	協力
2016年3月	NPO 法人関西 KIDS コミュニティ協会	協力

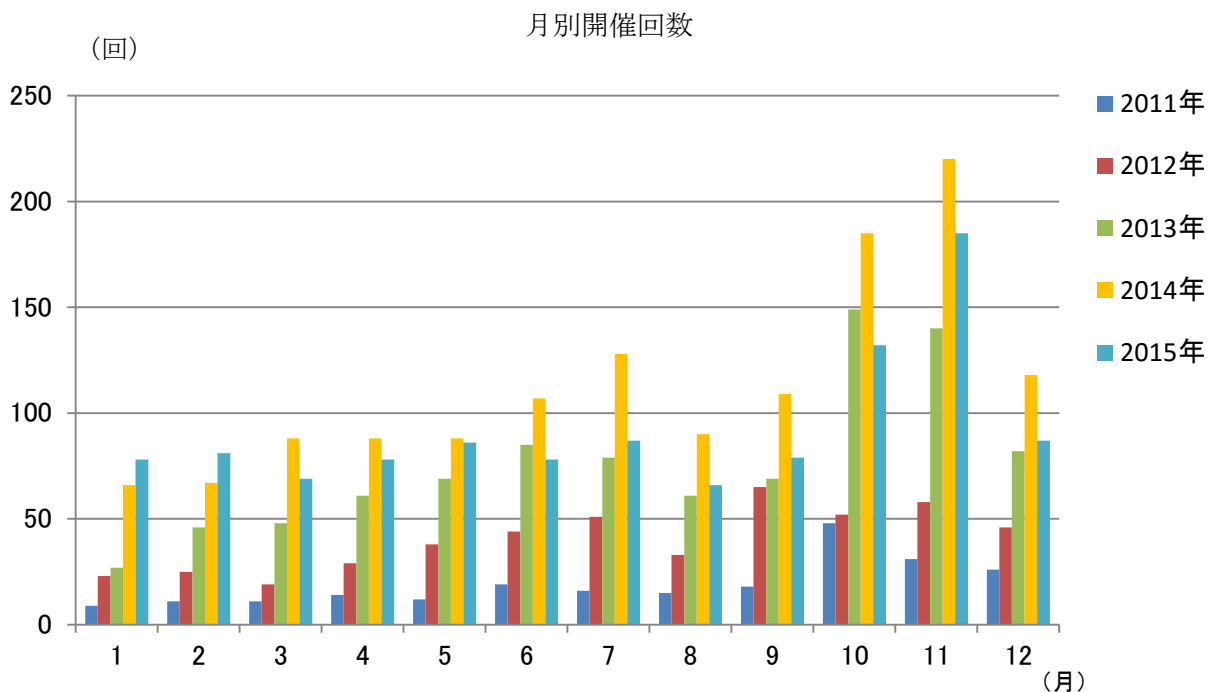
[メディア掲載状況]

ビブリオバトルは各方面のメディアに取り上げられております。

	新聞	テレビ	ラジオ	雑誌その他	ネット (新聞と重複有)
2011年	37	11	7	4	33
2012年	66	14	9	10	49
2013年	132	26	16	13	123
2014年	146	26	19	28	165
2015年	127	29	13	27	152

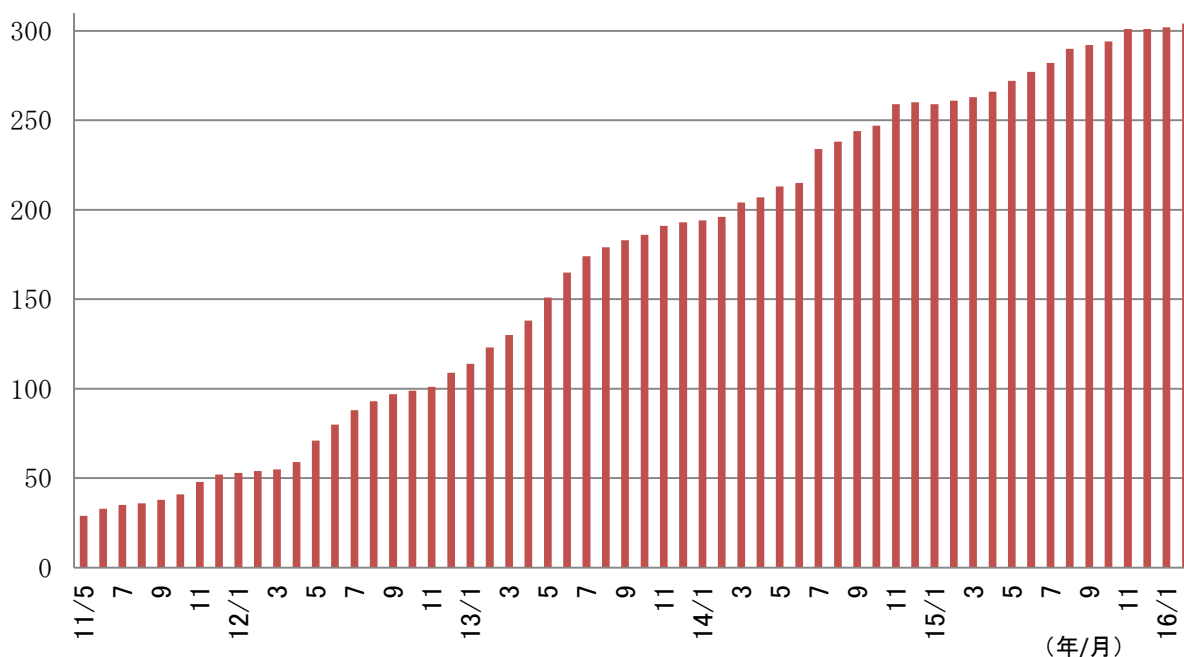
[普及状況]

開催回数は普及委員会事務局による情報収集で把握できた数字です。
実際はよく多くのビブリオバトルが全国で開催されています。



ビブリオバトル普及委員会事務局調べ

(人) ビブリオバトル普及委員会 会員数



参考

	普及委員会 会員数 (人)	2014 年度 開催回数	2015 年度 開催回数
合計	304	1354	1104

会員数は 2016 年 2 月 20 日現在

公立図書館での開催確認数は、233 館 (2016/2 月現在, ビブリオバトル普及委員会事務局調べ)

[教科書への掲載]

種類	会社名	内容
出版	東京書籍株式会社	「新編 新しい国語」小学校教師用指導書別冊 「読書指導のてびき」第三章「本に親しもう」[読書活動編]
出版	光村図書出版株式会社	小学校国語教科書に付随して発行する教師用指導書の一つ、『読むこと』の授業をつくる(文学的な文章編)において、読書指導の指導案を掲載
出版	教育出版株式会社	文部科学省検定教科書(中学校国語科)
出版	東京書籍株式会社	東京書籍株式会社発行「新編 新しい国語3」「ビブリオバトルをしよう」というタイトルの教材を掲載 平成28年度4月1日で、通常4年間、採択された全国の中学校で使用

協賛募集要項

1. ビブリオバトル普及委員会サポーターの特典について

会費（年会費）種別により各種特典をご利用いただけます。（次ページの一覧表をご参照ください）
特典のご利用は年度の終わりまでとなります。

特典②～⑦は、オプション特典です。特典を利用されるかどうかは、ビブリオバトルサポーター様のご判断とさせていただきます。

① 企業ロゴ・バナーの掲載、「ビブリオバトル普及委員会サポーター」の名称利用

ビブリオバトル公式サイトトップページに企業ロゴ、バナーを掲載いたします。
また、「ビブリオバトル普及委員会サポーター」の名称を自由にご利用いただけます。

② ビブリオバトル情報の受信（オプション特典）

普及委員会に集約された開催レポートなどのビブリオバトル関連情報を、「週刊レポート」としてお届けいたします。通常は、普及委員会の会員にならないと受信できない情報レポートです。

③ 普及委員会主催イベントにおける普及委員会会員と同様の割引利用（オプション特典）

普及委員会主催イベントへ参加される場合にご利用いただけます。

④ 普及委員会主催イベントにおけるチラシ配布・広報（オプション特典）

ビブリオバトル・シンポジウムにて、ご希望のチラシを配布いただけます。また、シンポジウムのイベント広報媒体に、サポーターとしてロゴやバナーを掲載いただけます。

⑤ ビブリオバトル公式サイトPRページご利用（オプション特典）

公式サイトにビブリオバトル普及委員会サポーターページを開設します。
ページ内にてご希望のPRなどを行っていただけます。

⑥ 講師派遣の割引[15%引き]のご利用（オプション特典）

講師派遣を15%割引にてご利用いただけます。

※講師派遣の詳細のご案内を公式サイトに掲載しております。どうぞご確認ください。

⑦ 理事・代表・考案者クラスによる講演・ワークショップ[1回]のご利用（オプション特典）

2. サポーターの種別, 特典の一覧

サポーター種別	年会費金額 (2016年度 特別価格)	特典一覧						
		①ロゴ・バナーの 掲載 「ビブリオバトル普 及委員会サポーター」 の名称ご利用	②ビブリオバ トル情報の 受信 (※)	③普及委員会主 催イベントにお ける普及委員と 同様の割引 (※)	④普及委員会主 催イベントにお ける, チラシの 配布・広報 (※)	⑤公式 HP, PR ページのご利用 (※)	⑥講師派遣の割引 (15%引き) (※)	⑦理事・代表・ 発案者クラスに よる講演・ワーク ショップ (1回) (※)
S: プラチナ (2社限定)	30万円	○	○	○	○	○	◎15%	○
A: ゴールド (10社限定)	10万円	○	○	○	○	○	○10%	×
B: シルバー	5万円	○	○	○	○	×	△5%	×
C: ブロンズ	3万円	○	○	○	×	×	×	×

(※) ②～⑦はオプション特典です。○のついている特典をご利用されるかどうかはビブリオバトル普及委員会サポーター様のご判断とさせていただきます。

*④のチラシ配布かかる印刷や郵送料はご負担ください。⑥の講師派遣料金は普及委員会規定となります。⑦は交通費のみ別途ご負担ください。

*特典のご利用期間は年度の終わりまでといたします。

相互リンクのお願い ご協力いただける場合は、ビブリオバトル普及委員会サポーター様の HP とビブリオバトル公式サイト <http://www.bibliobattle.jp/>との相互リンクをお願い致します。

[関連書籍出版] 2016年3月現在

1. 『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦!』
マンガ原案・監修：谷口忠大，マンガ：沢根千尋，文：粕谷亮美，さ・え・ら書房
2. 『やるぜ! ビブリオバトル』 (コミュニケーションナビ 話す・聞く①) 監修：谷口忠大，鈴木出版
3. 『ビブリオバトル ハンドブック』
ビブリオバトル普及委員会編著，子どもの未来社
4. 『ビブリオバトルを楽しもうーゲームで広がる読書の輪』
著者：粕谷亮美，監修：谷口忠大，さ・え・ら書房
5. 『ビブリオバトル入門一本を通して人を知る・人を通して本を知る』
編著：ビブリオバトル普及委員会，監修：吉野英知，須藤秀紹，大谷裕，谷口忠大，インフォスタ
6. 『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』
谷口 忠大 (著) 文春新書

ビブリオバトル普及委員会

公式サイトURL <http://www.bibliobattle.jp/>
メールアドレス info@bibliobattle.jp